

令和7年度

第2回 幼保小接続期研修会のお知らせ

【講演】 子どものウェルビーイングにつながる保育士・教諭の関わり
～脳科学の視点から見た子どもの脳の育ち～

【講師】 文教大学教育学部 発達教育課程



特別支援教育専修

教授 成田 奈緒子氏



著書『発達障害と間違われる子どもたち』『高学歴親という病』他

第1回接続期研修会では接続期カリキュラム研究推進5地区の実践に基づき、乳幼児期の育ちと学びを受け止め、小学校以降の教育にどうつなげていくかを皆さんと考えました。今回は、小児科専門医であり、脳科学者である成田奈緒子先生に、「子どものウェルビーイングにつながる大人のかかわり方」についてご講演をいただき、幼保小で連携して子どもを育てる手立てを学ぶ機会とします。

●日 時

令和7年10月30日(木) 14:15~16:45



●会 場(集合開催)

南公会堂(市営地下鉄阪東橋駅下車徒歩10分)

●申込方法

◇幼稚園・保育所・認定こども園関係者→電子申請システムから

◇小学校・義務教育学校・中学校・高等学校・特別支援学校関係者

→Plantから 研修コード「25yh103014151」(新任児童支援専任教諭の方)

研修コード「25yh103014152」(新任児童支援専任教諭以外の方)

検索キーワード「接続期研修」

※当日使用する資料は、園関係の皆様にはe-mailで送付します。学校関係の皆様はPlantからダウンロードしてください。

申込期間：10月24日(金)まで